

2 まちづくりの質（みらい指標）

本市は、首都近郊にあって都心部にはない豊かな自然環境と調和した居住環境があることが魅力となっているまちです。このようなまちとしての魅力を生かしながら、市民目線に立った「生活の質」や「環境の質」を高めていくためには、市民一人ひとりが幸せを感じられるまちづくりを進めていくことが重要です。

そのため、本計画においては、アンケート調査により指標化した4つの項目のレベルを確認しながら、基本計画における個別分野の目標値の達成に向けて着実に取り組み、日々の暮らしの中での市民一人ひとりの幸福感が高まるまちづくりを進めていくものとします。

まちづくりの質（みらい指標）の目標

本総合計画においては、「市民一人ひとりが幸せを感じられるまちづくり」の進み具合を把握するため市民へのアンケート調査を行い、次の4つの項目のレベルにより成果を確認し、各項目の数値を向上させることで、将来（みらい）に向けて持続的に発展する質の高いまちづくりを推進します。



① 幸福度

ライフステージや生活全般において市民が「幸せを感じられているか」を確認することで、市民一人ひとりの幸福感が向上することを目指します。

② 愛着度

「I LIVE IN TSUKUBAMIRAI.*」のスローガンのもとで進めるシティプロモーション*と「個性豊かなまちづくり」により、市民のまちへの愛着が高まることを目指します。

③ 定住意向

地域で生まれ育った方、新しく移住してきた方、それぞれがこれからも「つくばみらい市に住み続けたいと感じているか」を確認することで、「持続可能なまちづくり」を目指します。

④ 施策満足度

基本計画に示した「25の施策」に対する満足度を確認し、それぞれの施策に対する市民の評価を把握することで、市民ニーズに沿った施策の展開を目指します。

